

市政だより

# またまゆり

平成11年

7/1

No.861

●発行・編集 北九州市広報室広報課 ☎803-8501 北九州市小倉北区城内1番1号 ☎582局2236 FAX591局0141



人権について話そう

この世に生まれてきた人は、  
必ず持っている権利のほかに、  
なされた義務なものもあって、  
悔しくもない時期があった。  
七年前、私は大膽な難攻を「く」

「東洋の歴史」450周年  
記念企画「東洋の歴史」

特集「人権」  
心の中の見え方

同和問題啓発映画映写会・講演会

7月14日(水)午後1時30分～4時、女性センター「ムーブ」(小倉北区大手町)で。入場無料。▶映写会＝「雨あがり」▶講演会＝「人権啓発映画の制作にあずさわって学んだことー自分の問題としてとらえることの難しさ」。講師は、北九州市同和教育指導者研究会会長・井上重人さん。問い合わせは、人権啓発センター☎512局5001へ。

「人権作文」・「人権週間の標語とポスター」を募集

【問い合わせ・応募】人権啓発センター(☎802-0081 小倉北区紺屋町13-1 毎日西部会館2階、☎512局5001)へ。  
【対象】16歳(高校生)以上の人。  
【作品の取り扱い】作品は返却しません。入選作品の著作権は北九州市に帰属します。入選作文は、作文集にまとめ発表します。作文・ポスターについては、発表するとき補作する場合もあります。

「人権作文」▶作文のテーマ＝テーマは、あなたが伝える「明日への伝言板」。人権に関わる身近な話や思い、日常生活で感じた「ありがとう」を伝える話などを作品にしてください。

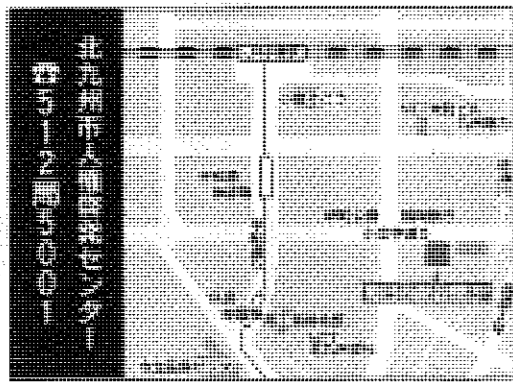
▶応募方法＝400字詰め原稿用紙3枚以上4枚以内(枚数厳守)。1人何作品でも可。自作、未発表のものに限ります。応募は、原稿用紙の裏側に、住所、氏名(ふりがな)、年齢(学生は学校名と学年)、性別、電話番号を書いて、8月31日までに、人権啓発センターへ。

▶賞と表彰＝最優秀賞(1点)＝賞金10万円、優秀賞(4点)＝賞金各5万円、佳作(25点)＝賞金各2万円。表彰式は12月10日(金)予定(発表は11月下旬)。

「人権週間の標語とポスター」

▶応募方法＝自作、未発表のものに限ります。  
①標語＝はがきか募集チラシで。②ポスター＝B3判、描画。材料は自由。「人権週間」12月4日～10日の文字を必ず入れてください。応募は、はがき(②は作品の裏)に、住所、氏名、年齢、性別、電話番号を書いて、9月30日までに、人権啓発センターへ。

▶賞と表彰＝入賞者には、賞状と賞品を進呈。表彰式は12月10日(金)予定(発表は11月下旬)。



「おまなご」。結婚した後もおまなごは、彼に別れた。その後私の所へ行ったんだと、こぼれ落ちる涙をぬぐうこともせず悔しさに顔をゆがめた彼女の父親は、独り言のようにつぶやいた。「高校の時、いじめられても一人だけかばってくれた優しい子に、勇気をもらいに行ってきたと言っていました。大事な親友なんやとうれしそうに言っていたのに、まさかこんな事になるなんて...。でも、感謝します。本当に本当にありがとう」。彼女の母親は、私の手をぎゅっ、と握り、また、泣いた。

「人権や差別のことを、僕らがもっと勉強せんとためや。これから言っていく子どもにもきちっと教えると同じ事の繰り返しや」。私の肩をしっかりと抱き、そう言った。あれから7年が経ち、娘も小学二年生になった。妹も弟もできた。祖母、義父からの愛情を受け、素直に育つ子どもたち。

考え込まずに、まず電話！

「人権相談」をご利用ください

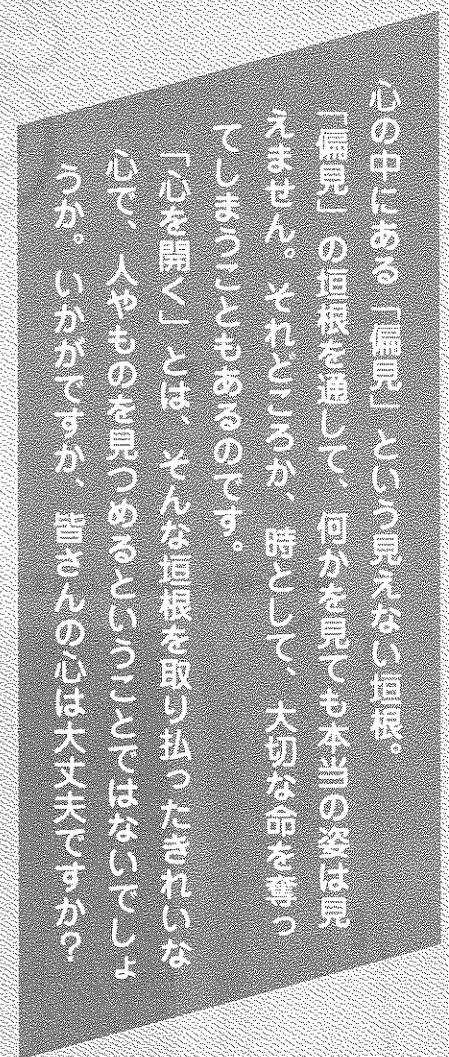
「人権侵害で困っている人」悩みがあるが、相談先が分からない人」など、人権に関することなら何でもご相談ください。人権擁護委員(常駐)が、無料で相談に応じます。  
■相談方法  
電話、面接、文書(郵送、FAX)  
※秘密は厳守します。予約不要。  
■受付時間  
月曜日(金曜日(祝日、年末年始は除く)午前9時～正午、午後1時～4時)  
■相談内容(例)  
・さまざまな差別(女性問題、同和問題、外国人問題、その他)  
・さまざまな人権侵害(いやがらせ、いじめ、虐待、その他)  
・近所とのトラブル など  
■連絡先  
【所在地】☎802-0081 小倉北区紺屋町13-1、毎日西部会館2階  
【電話番号】512局5100(相談専用)  
【FAX番号】512局5005

平成10年度人権作文最優秀賞

未来へ託す 匿名(岡山県)

人権って何だろ... この世に生まれてきた人が必ず持っている権利のはずが、なせだかすくなく無力なものに思えて、悔しげにならない時期があった。七年前、私は大切な親友を失った。久しぶりにふらりと私の家に現れ、生まれたばかりの私の子を抱き、あやして抱き、おしゃべりに花が咲き、夕方暗くなるまで楽しい時間を過ごした私たち。

「私を閉く」とは、そんな垣根を取り払ったきれいな心で、人やものを見つめるということではないでしょうか。いかがですか、皆さんの心は大丈夫ですか？

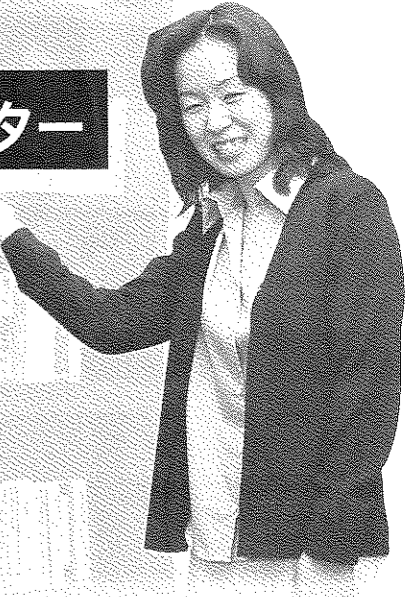


特集「人権」 気づいてますか？ 心の中の見えない垣根

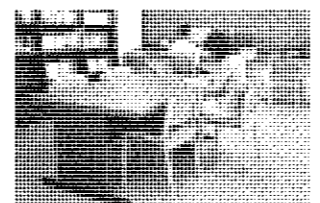
考えようよ、人権のこと

北九州市 人権啓発センター

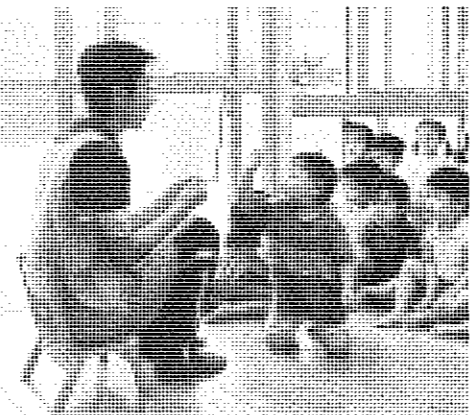
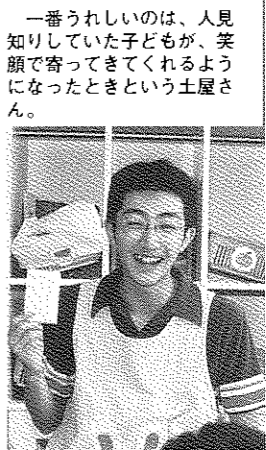
北九州市では、今年4月、人権問題の解決を目指す、総合的・効果的な啓発を行うために「北九州市人権啓発センター」を開設しました。同センターでは、人権問題に関する啓発事業の推進、情報の提供、調査・研究等を行います。また市民の皆さんが気軽に訪れることができる相談窓口を設け、さまざまな人権問題の相談に応じます。



- 主な啓発活動  
■市民啓発  
同和問題啓発強調月間(7月、人権週間(12月4日～10日)、人権フェスティバル(12月10日、ラジオ番組「明日への伝言板」(10月～3月)の放送、人権に関する作品の募集、図書・ビデオライブラリーや視聴覚コーナーの設置。  
■視聴覚教材等の制作・整備  
啓発映画やビデオ、対象者別に啓発冊子などを制作しています。  
■指導者の養成、指導養成講座開催  
研修についての方法などの相談、指導を行います。  
■情報収集・提供  
北九州市人権ホームページ「ひまわり広場」を制作・発信しています。  
<http://www.city.kitakyushu.jp/~k2305021/>



自分が自分らしく生きようとするとき、何かがじゃまをすることがあります。偏見や決めつけ、無知や思い込みが、人の人生にいろんな障害物を置いていくのです。その障害物と闘っている人がいます。反対に、障害物とすら感じずに、自分らしく生きていく人もいます。まずは、その声に耳を傾けてください。そして、考えてみてください。自分は、このままでいいのかわ。



### 土屋亮介さんの場合 【保育士・23歳】

午後1時半過ぎ、教室に子どもたちの安らかな寝息が聞こえ出すと、やっと保育士たちにつかの間の休息が訪れる。  
「でも、子どもたちから、一時も目を離せないので交代で休憩するんですよ」と土屋さん。  
土屋さんは、今年4月から、若松コスモス保育所で保育士として働き始めた、市立の保育所としては、初の男性の保育士である。男女雇用機会均等法の改正を受けて、保育から保育士と「名」が変わり、女性の職場というイメージが薄らいだ保育の現場だが、その「実」はどうだろうか？  
「職業の欄に保育と書かなくてよくなって、ちよつとうれいすね。職場に関しては、大学の時も、女性の中に僕一人だったから、別にやりにくいということはないです」と土屋さんは笑う。受け入れる側の方はというと、  
「来る前は、更衣室はどうしよう、休憩のときの会話はどうしようかという考えでしたが、土屋君が来て、あまりにスムーズに溶け込んでくれたので、拍子抜けしてしまいました。今では、『ああ男の人がいたんだ』と、時々思い出すくらいなんです」と所長の波多江さんも笑う。  
なぜ、保育士にと、土屋さんに聞くと、  
「子どもが好きなんです」と単純明快。男だろうと女だろうと保育の現場で働くとする理由は、変わらないようだ。  
最後に、今年生まれ変わるとしたら男と女どちらがいい？と尋ねてみると、  
「どっちでもいいです。また、自分が思うように生きますから」と返ってきた。  
子どもたちにも、保護者にも人気者の土屋先生。その人なつこい笑顔に、「天職」って、性別は関係ないんだなあと気付かされた。

見笑う土屋さんは、子どもたちと遊んでいて、うれしそうに話している。保育士としての土屋さんは、笑顔で子どもたちと遊んでいる。保育士としての土屋さんは、笑顔で子どもたちと遊んでいる。

### 特集「人権」 気づいてますか？ 心の中の見えない垣根

### 伊藤里美さんの場合 【自動車整備士・26歳】



### “男だから”、“女だから”



スパナを握る時の真剣な眼差しとは対照的に、話をするときの伊藤さんはよく笑う。女性の整備士というからさぞやたくましい人かと想像していたら、意外に小柄なので驚いた。別に、驚くことでもないのだから、これも、思い込みによるものか、反省反省。  
「そうなんです。よく茶パツじゃないんですか、元暴走族だったんですかとか言われます。そうは見えないでしょ？」と、伊藤さんがまた笑う。  
自動車の整備だから「男の仕事」と思い、そんな仕事をする女性だから「暴走族」と思う。そんな人が多い中、本

仕事の後の、ビールがたまらないという伊藤さん。つまみは自分で作る。なかなかの腕前という(自称)。コンビニは、私の冷蔵庫とのことだ。

人はいたって自然体。なぜ、この仕事を、と聞くと、  
「体を動かす方が好きで、OLとかは自分にはできないと思ってたし、それなら、よく知ってる整備の仕事がいいやって、決めなんです」。  
よく知っているのは、父親が、自動車の整備工場をやっているから。その父親も、娘の就職には大反対だった。  
「父は、自分が苦労しているせいもあるんですけど、やっぱり、この仕事が『女にできるか』という気持ちもあったと思うんです。初めころは、帰るたびに、『女の子なのにこんなにたくましくなっちゃって』と言っていました。今は、たまたま手伝ったりすると、うれしそうですけど」。  
「男性ばかりの職場」に入ることに対しても、「特に、意識しなかった」という彼女。同僚の整備士さんも、「特に、やりにくいということもない。やる仕事は一緒だから」と言う。  
「力仕事が多くて、夜が遅くても、夏は汗の匂いで臭くなくても、冬は車を洗う雑巾が凍っても、この仕事が好きなんです」と伊藤さん。  
「好きな仕事に、男も女も関係ないでしょ？」。その笑顔が、そう言っているような気がした。

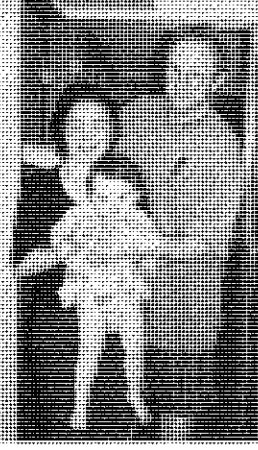
### “違うもの”、“違うもの”

### アンドリュー・フービンさん 恵子さんの場合【夫婦・35歳・30歳】



「どうぞ」と恵子さんが出してくれたのは、日本茶だった。夫のアンドリューさんも、自然に手を伸ばす。普段なら気にならない風景が、なぜか印象に残る。「へえ、日本茶なのか。なんとなくそんなことを考えている。そんな思いを残したまま話を聞いた。  
出合いは、四年前。恵子さんがビジネスの勉強のために、ニュージーランドに留学。現地の国際交流の会に参加すると、そこにアンドリューさんがいたのだという。出会って、一年後に結婚。  
初めて、アンドリューさんを両親に紹介したときは、双方ともガチガチに緊張したそうだ。  
「恵子の両親に会うというだけでも大変なのに、料亭での懐石料理。しかも、なぜか親戚までいる。『これから何が起るんだ』と思い、体が硬直してしまっただけ」と苦笑するアンドリューさん。  
そして、結婚。  
「今もそうですけど、お互いの家族の希望とかを通じてそれぞれの文化や習慣が、どつと迫ってくるんです。例えば、日本だと結婚とか結婚返しとか。そんなことを一つひとつ話合っってクリアしていかないといけないんです」と恵子さん。日本で生活を始めてから、ニュージーランドとの違いを感じたのは恵子さんの方だった。  
「日本では、『よそ者』という意識が強いように思うんです。家の中では、意識していなくても、外に出ると『だんなさん、外国人なんですかね』とか、『お子さん、ハーフで大変ですね』とか。言わ

れて、嫌なわけではないけど、やっぱり、私たちが違うのかなあと意識させられるんです。これに対し、アンドリューさんは、  
「恵子は、ニュージーランドでは、『よそ者』と感じなかったけど、他の人ならそう感じたかもしれない。日本人の『いいところ、悪いところ』はと聞かれれば、答えられるけれど、それは、どこの国の人にも共通に言えること」と言う。  
どこの国も人も、そんなに違わない。要は、個人の意識の問題ということだろうか。話も一段落したころ、恵子さんがこんなことを言った。  
「本やテレビで得た知識や思い込みが先入観になるのは仕方がないと思う。でも、実際に、自分で見て、話して、感じてみると、自分にとっての真実が見えてくるはず、それを信じるべきですよ。人も国も同じ。分かり合おうってそういうことだと思っんですよ」。  
そうか、さっきの先入観だったのか。そう思いつつ、冷めてしまったお茶を飲み干し、フービンさん宅を後にした。



1歳3か月の環ちゃん。お父さんお母さんとお話できる。お父さんお母さんとお話できる。お父さんお母さんとお話できる。



### 劇団「MAM」の場合 【アマチュア劇団・創立3年】

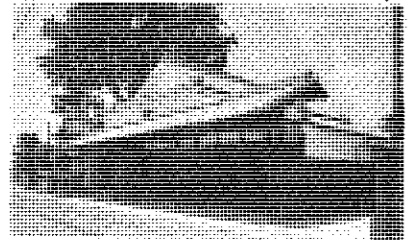
「MAM」という名の劇団がある。「MAM」とは、MAKE A MOVE(やろうぜ)を略したものである。何をやりたいのか。団員の一人はこう言っている。  
「世間では、ぼくたちのことを危ない存在、怖い存在だとして、思っている人たちが多いでしょ？僕たちはそれを否定したいんです。そんなことはないんだって、病気が同じ人間なんだって。多くの団員が同じ気持ちで舞台に立っている。劇団の中心となるのは、うつ病や精神分裂症など自らの病気に苦しみ、社会の偏見に苦しむ、いわゆる「精神障害者」たちだ。  
これまで、社会の片隅で、存在を消すかのように生きてきた彼らが、自分の意思で、舞台上上がり、顔を上げ、声を張る。顔をさらすことへの不安や恐怖と闘いながら、それでも、自分たちの手で、自分たちの存在を取り戻そうとする。劇団MAMの芝居は、そんな団員の思いを支えられている。  
劇団創立は、平成9年。これまでに、北九州演劇祭で二回の公演を行った。最初の公演では、緊張のため、身体が震えたという石橋さん。芋虫さん芸名は、ぼろぼろになるまで台本を読んでセリフを覚えた。  
みんな、演技などぶぶの素人だった。しかし、そんな彼らの闘いに、観客は拍手と歓声を送った。「自分たちが考えて、行動したことを、みんなが認めてくれてる」。  
そう肌で感じた団員たちは、大きな自信を得た。生き方が変わったというのは、藤井さんだ。  
「初めての作品で、最後の方に、手を振り上げて、『生きる、生きる』と連呼するところがあるんですが、本番の時、その場面から自然と涙があふれってきました。今まで、隠れて暮らしてきた自分が、顔を隠さずに堂々と演じきったことが暗れがましかったんでしょうね。この体験があって、それまでの自分を超えることができました。堂々と町を歩くことができるようになったし、人に顔を見られても恥ずかしくなくなりました」。  
去年は、多くの団員が、テレビカメラの前に立った。何度も討論して決めたことだった。放送後、町で「テレビ見ましたよ、頑張ってくださいね」と声をかけられた。これまで、考えてもみなかったことに、団員たちは喜び合った。  
「生きる」ということについて、こんなことを言った団員がいる。  
「人生は、神様が書いた芝居で、それを一生懸命演じた時に、自分も人も感動できるんじゃないかと思うんです。だから、障害があっても、いろんな人とハーモニーできると思っています」。  
舞台の上で、自分の中の垣根を越えた劇団「MAM」の団員たち。今年も10月9日(八幡市民会館)の演劇祭公演に向けて、間もなく練習を始める。「待ち遠しいですね」と顔をほころばせる石橋さんたち。また、一歩、前へと進もうとしている。

10月10日(祝)、初の市外公演(福岡市民会館)も行う劇団「MAM」。ただいま、団員を募集中。年齢、性別、障害の有無はまったく不問。詳しくは、木村卓治さん ☎090-4344-5584まで。



集まると、芝居の話に花が咲く。(左から、石橋清さん、藤井仲洋さん、芋虫二郎(芸名)さん)

市指定文化財  
「立場茶屋銀杏屋」を  
7月9日(金)から一般公開



長崎街道の黒崎宿～木屋瀬宿間の休憩場所として、参勤交代の諸大名や長崎奉行が利用したといわれる「立場茶屋銀杏屋」(八幡西区石坂一丁目)。市では平成9年度から、近世の町屋建築を知る上で貴重な資料として「銀杏屋」の保存修復を行っていました。今年6月に完成。一般公開の運びとなりました。

▶開館時間=午前10時(7月9日は10時30分のテープカット終了後)～午後4時30分 ▶休館日=毎週月曜日(祝日と重なったときは開館しその翌日が休館)と祝日の翌日、年末年始 ▶入館料=無料。問い合わせは、教育委員会保護管理課 ☎582局2389へ。

**記念事業のお知らせ(参加無料)**  
いずれも、立場茶屋銀杏屋で。  
●茶会(薄茶席) 7月9日(金)・10日(土)の午前11時(9日はテープカット終了後)から。先着各日200人。  
●建物案内 7月9日(金)～11日(日)の午前11時、午後1時、3時の各日3回。学芸員ほかが建物内を説明しながら案内します。

**市政トピックス**  
「あっ、印鑑忘れちゃった」  
「でも、大丈夫！」

**7月1日から、区役所市民課・出張所での証明書交付申請などの押印義務づけを廃止します**

区役所市民課・出張所、住民票や戸籍謄抄本、印鑑登録証明書などの交付申請をしたり、転出入の届け出を行うときには、今まで押印が必要でしたが、7月1日からは、署名(自署による)があれば、押印の必要がなくなります。ただし、記名(ワープロ書きや代筆など自署でないもの)の場合は押印が必要です。また、婚姻届や出生届など戸籍の届け出、委任状、出張所における税関係の証明は、これまで通り押印が必要です。問い合わせは、各区役所市民課・出張所へ。

を発売します

7月1日から、門司港レトロの有料施設4館(オルゴールミュージアム門司港、赤煉瓦ガラス美術館、旧門司三井倶楽部、門司港レトロ展望室)に入場できる「四感チケット」を各施設で販売します。料金は、1300円(通常料金より500円引き)と大変お得! 問い合わせは、経済局観光課 ☎582局2054へ。

●チケット発売記念「レトロ四感ナイトツアー」 7月24日(土)午後7時、旧門司三井倶楽部に集合。午後9時、門司港レトロ展望室前で解散。対象は小・中学生とその親。定員100人(抽選)。参加無料。申し込みは、往復はがきに、住所、氏名、年齢、電話番号、参加人数を書いて、7月10日までに、門司港レトロ倶楽部「ナイトツアー」係(☎801-0852 門司区港町7-18、☎332局0106)へ。  
※抽選に外れても、落選はがきを持ってくれば、赤煉瓦ガラス美術館とオルゴールミュージアム門司港の入場料(大人料金)が半額になります! 期間は、7月21日～8月30日。

“北九州らしい” 少子化対策を考える  
「(仮称)すくすく懇談会」

の委員を募集  
市では、北九州らしさのある総合的な少子化対策を盛り込んだ「(仮称)新子どもプラン」(平成12年秋発表予定)づくりを進めています。そのプランをより充実させるために、幅広い視点から議論を行う「(仮称)すくすく懇談会」を10月ごろに発足します。  
【対象】 18歳以上の人。  
【募集人数】 7人程度(選考)。  
【任期】 10月ごろ～平成13年3月31日(2か月に1回程度開催)。  
【応募方法】 「私の考える少子化対策」をテーマにした作文(1200字程度)に、住所、氏名、年齢、性別、電話番号、子育て経験、応募動機を添えて、7月31日までに、保健福祉局計画課「すくすく」係(☎803-8501 小倉北区内1-1、☎582局3715、FAX582局3781)へ、郵送かファクスしてください。  
※応募者全員に記念品を進呈。

新鮮な情報



美術館の催し

●場所=戸畑区西鞘ヶ谷町 ●電話=882局7777 ●休館日=月曜日 ●開館時間=午前9時30分～午後5時30分(入館は5時まで)。前売り券は、市内主要プレイガイドで発売中。  
☆『響きあう彫刻』佐藤忠良・舟越保武二人展 7月2日(金)～25日(日)。観覧料は、大人600円(前売り500円)、高校・大学生400円(同300円)、小・中学生300円(同200円)。彫刻など約100点を展示。※なお、7月4日(日)午後2時～4時、佐藤忠良さんの講演「私と彫刻」があります(聴講無料)。  
☆日本新芸展 7月28日(水)～8月8日(日)。観覧料は、大人600円(前売り500円)、高校・大学生400円(同300円)、中学生以下無料。陶磁器など約130点を展示。  
☆夏の常設展 7月9日(金)～10月3日(日)。観覧料は、大人150円、高校・大学生100円、小・中学生50円。油彩など約80点を展示。  
☆木版画「薄紅の美」 7月11日(日)まで。観覧料は、常設展と共通。浮世絵約20点を展示。  
☆建築展「建築散策」 9月5日(日)まで。観覧無料。  
☆市民ギャラリーの催し いずれも、観覧無料。  
▶全九州水墨画展=7月6日(水)～11日(日)  
▶新世紀展=7月13日(水)～18日(日)。



佐藤忠良「帽子」夏

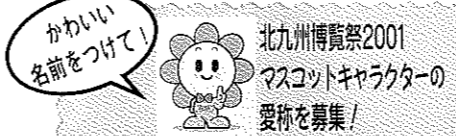
わっしょい百万夏まつり前夜祭

8月6日(金)午後5時30分～8時40分、小倉市民会館(小倉北区内)で。入場無料。定員1400人(抽選)。  
歌やトークで盛り上がるバラエティーショー。ゲストは、香田晋さん(歌手)、安田栗之助さん(タレント)、加納歌佳さん(歌手)。  
申し込みは、往復はがき(1枚 ▲香田 晋さんに4人まで)に、全員の名・年齢、返信用に代表者の住所・氏名を書いて、7月9日までに、わっしょい百万夏まつり振興会事務局「前夜祭」係(☎802-0082 小倉北区古船場町1-35、☎541局5472)へ。  
★関連イベント「ゆかたコンテスト」の参加者を募集 8月8日(日)午後2時～4時、小倉駅前イベント広場JAMで。対象は女性。賞は、グランプリ1人(ハウスデンボス「ホテルヨーロッパ」ペア宿泊券)など。申し込み方法など詳しくは、北九州呉服商組合事務局 ☎511局2307へ。

通信 FRESH NEWS

北九州博覧祭  
2年前フェスティバル  
カウントダウン2001

2001年に八幡東区の東田地区で開かれる「ジャパンエキスポ北九州博覧祭2001」。その開催2年前を記念して、楽しいイベントが行われます。  
▶日時=7月4日(日)午前10時～午後5時30分。小雨決行 ▶場所=スペースワールド駅前(八幡東区) ▶主な催し=人気アニメキャラクター大集合、わいわい屋台村、熱気球飛行、フリーマーケット、かさ文字2001大集合(2001人が傘を使って傘文字を作ります。当日10時から、先着で2001人を募集します。参加賞あり)など。  
問い合わせは、北九州博覧祭協会広報宣伝課 ☎582局2001へ。



北九州博覧祭2001  
マスコットキャラクターの愛称を募集!  
北九州市7区を花びらにして「ひまわり」に見たてたマスコットキャラクターです。賞は、最優秀賞(1点)=10万円、優秀賞(2点)=2万円(いずれも高校生以下の場合、相当額の図書券)。該当者多数の場合抽選。応募は、はがきかファクス(いずれも何点でも可)に、愛称名とその理由、住所、氏名、年齢、性別、職業(学校名)、電話番号を書いて、7月19日までに、北九州博覧祭協会「愛称募集」係(☎803-8510 小倉北区大手町1-1、☎582局2001、FAX582局5399)へ。

Pf=ピアノ、Va=ヴァイオリン、Vn=ヴァイオリン、Vc=チェロ、Hn=ホルン、Sax=サクソ、Guit=ギター、Ma=マリンバ

内容(演奏者)	日時	会場
オープニングコンサート サンクトペテルブルグ・フィル ハーモニー交響楽団 (ソリスト:横山幸雄(Pf))	10月9日(土) 午後6時～8時	九州厚生年金会館 (小倉北区大手町)
ヤーン・シュ・シュタルケル (Vc)、練木繁夫(Pf)	10月15日(金) 午後7時～9時	響ホール (八幡東区平野一丁目)
ショパンのタペ (伊藤京子(Pf))	10月16日(土) 午後6時～8時	門司港ホテル (門司港レトロ地区)
東京クワルテット、豊嶋泰嗣 (Va)、上村昇(Vc)、ストリング クワルテット「ARCO」	10月23日(土) 午後6時～8時	戸畑市民会館 (戸畑区千防一丁目)
東京クワルテット、ラデク・ハ ボラク(Hn)	10月24日(日) 午後3時～5時	響ホール
ティータイムコンサート [ストリング・クワルテット 「ARCO」]	10月25日(月) 午後2時30分～4時	西日本工業倶楽部 (戸畑区一丁目)
ティータイムコンサート (宮沢明子(Pf))	10月29日(金) 午後2時30分～4時	西日本工業倶楽部
マルクス・グロー(Pf) 篠崎史紀(Vn)	10月30日(土) 午後6時～8時	若松市民会館 (若松区本町三丁目)
ショパンのタペ(マルクス・グ ロー、若林顕(Pf))	10月31日(日) 午後3時～5時	響ホール
ベリリン・ワイル・ヴィルトゥオー ゾ(ソリスト:小山美穂恵(Pf))	11月1日(月) 午後7時～9時	小倉市民会館 (小倉北区内)
須川展也(Sax)、神谷百子(Ma)	11月3日(水) 午後3時～5時	響ホール
村治佳織(Guit)、加藤知子(Vn)	11月5日(金) 午後7時～9時	響ホール
堤剛(Vc)、山崎伸子(Vc)	11月6日(土) 午後6時～8時	響ホール
北九州交響楽団 (ソリスト:中島香春(Vn))	11月14日(日) 午後2時～4時	小倉市民会館

入場券は、7月10日から、市内主要プレイガイドで発売!

入場料は、一般3500円(前売り3000円)、学生1500円(同1000円)、一般ペア5000円(前売りのみ)。  
オープニングコンサートは、S席8000円、A席6000円、B席4000円、学生(B席)2000円。  
ティータイムコンサートは、4000円(前売り3500円)。北九州交響楽団は、一般1500円(前売り1300円)、学生1000円(同800円)。

おトクな期間通し券で、オープニングコンサートとティータイムコンサート、北九州交響楽団を除くすべてのコンサートに入場できます。価格(前売りのみ)は、一般2万円、学生7000円。

10月9日(土)～  
11月14日(日)開催!

世界的に活躍するサンクトペテルブルグ・フィルハーモニー交響楽団をはじめ、世界最高の室内アンサンブル・東京クワルテットなど、著名な音楽家や地元出身の音楽家たちが、北九州市に勢ぞろい。ショパンをメインテーマに、美しい調べをお届けします。



▲横山幸雄

問い合わせ  
北九州国際音楽祭実行委員会事務局(教育委員会文化振興課内)  
☎582局2391

北九州国際音楽祭の  
入場券を  
発売

夏の彩る  
まつり情報  
必見!!

- 小倉祇園太鼓 7月16日(金)18日(日)  
▶主なイベント▶太鼓競演大会(17日(土)午後1時～4時、据え太鼓競演会(18日(日)正午～午後4時)、太鼓広場(18日(日)午後6時～9時)。
- ▶問い合わせ▶小倉祇園太鼓保存振興会 ☎561局1210へ。
- 若松みなと祭り 7月19日(月)21日(水)  
▶主なイベント▶五平大はやし総打ち(20日(水)午後8時30分～9時30分、たいまつ行列(21日(木)午後7時30分～9時)。
- ▶問い合わせ▶若松まつり行事協賛会 ☎761局2021へ。
- 黒崎祇園山笠 7月20日(祝)23日(金)  
▶主なイベント▶山笠競演会(20日(祝)午後6時30分～9時)。  
▶問い合わせ▶八幡西区役所まちづくり推進課 ☎642局1441内線260へ。
- 戸畑祇園大山笠 7月23日(金)25日(日)  
▶主なイベント▶戸畑祇園大山笠競演会(24日(土)午後6時30分～9時)。  
▶問い合わせ▶戸畑祇園大山笠振興会(戸畑区役所まちづくり推進課内) ☎871局1501内線262へ。
- わっしょい百万夏まつり 8月6日(金)8日(日)  
▶主なイベント▶いきいきパレード(7日(土)午後4時～6時30分、夏まつり大集合(7日(土)午後6時40分～9時、百万踊り・花火大会(8日(日)午後5時15分～8時45分)。\*ポット天国(7月20日(祝)午前10時～午後4時)もあります。
- ▶問い合わせ▶わっしょい百万夏まつり振興会事務局 ☎541局5472へ。
- くきのうみ花火の祭典 7月19日(月)  
午後8時～9時(少雨決行、荒天時は7月20日(祝)に順延)。  
▶問い合わせ▶若松区役所まちづくり推進課 ☎761局5321内線261へ。
- 海峽花火大会 8月13日(金)  
午後8時～9時(雨天決行、荒天中止)。  
▶問い合わせ▶門司区役所まちづくり推進課 ☎331局1881内線260へ。



其の43

### ちよんこのぞいでみませんか? 若松商店街「かえましょハウス」

「若松おかみさんの会」代表  
前田千賀子さん (若松区・52歳)

商売の一翼を担い、子育てや家事を取り仕切る「おかみさん」が、四十二人集まるとどんなことができるのか。今回は、若松商店街の「かえましょハウス」で、その底知れない団結力を披露できそう。

ペットボトルを再生して作られたワイシャツや靴、古切手や紙パックなどの回収箱、リサイクル工程を分解した壁のパネル、そして買い物客のために用意された五十台のショッピングカート。



定期的に行う市民トイレの清掃ボランティアは、芳香剤や花を添える心配りで住民に好評だ。祭りのときには、麻油を原料としたろうそく作りを演じたり、まちをきれいにという願いを込めたごみ箱を作ったり。

「実はね、「リサイクル新聞の発行」とか、「リサイクル協力者にシールを配って、プレゼント」みたいなものができないかとも考えているんですよ。どう思いますか?」

屈託のない笑顔と止まらない会話、情熱あふれる夢。おかみさんパワーに境界はなさそう。

7月12日  
締め切り

お題「チャレン」は解答と、住所、氏名の感想などを書いた人には特製Tシャツには抽選で10名に1000円の図書券が当たります。

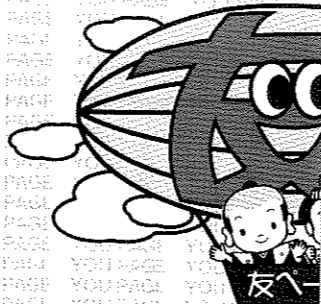
空き店舗を利用した十坪足らずの店舗は、若松商店街連合会の商店街活性化に向けた新しいサービスの場であり、リサイクル活動の拠点として地域とともに歩もうとする新たな関係(ふれあい)づくりの場でもある。この「かえましょハウス」を運営しているのが、「若松おかみさんの会」の四十二人なのだ。「オープンしてもうすぐ六か月。それぞれが手の空いた時に協力し合って、何とかやっています。そう謙虚に語る代表の前田千賀子さんが、実は「何か」どころではない。

### しゅん、言わじゆ



夏休み

今回のお題



### かめクロス

私は浮輪を持って行きます。



応募は、はがきに、川柳の「ジ」に合った作品、クイズの名、年齢、電話番号、市役所に、右上の応募先へ。掲載レホンカードを、クイズ人に1000円の図書券が当たります。

答え: 2重マスの文字を並べ、ある言葉を作ってください。

ス

朝昼晩 チビツキヤング 疲れなし  
木村敦子さん (小倉南区・39歳)  
夏休み 昆虫類は 生き地獄  
春ちゃん (門司区・72歳)

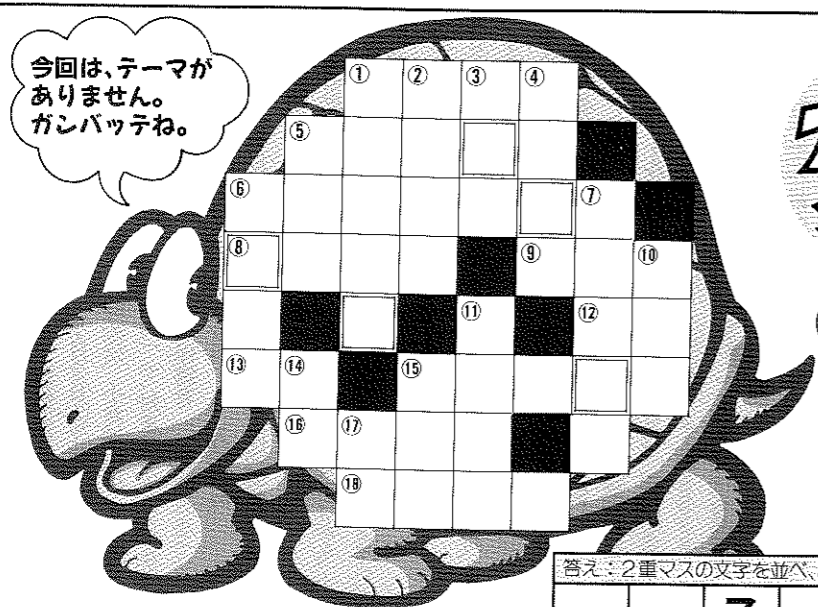
次回のお題は「チャレンジ」。風刺や滑稽などを用いて、5・7・5で詠んでください。

### クイズのカギ

- 肉食動物の反対。○○○○動物
- 北九州市の小学校で学んだ若田光一さんは、○○○○飛行士。
- 土地をならすこと。地ならし。
- 非常に少ないこと。○○○○価値
- 下腿の骨。頸骨と○○○
- 自分の家で作ったもの。ホームメイド
- 未来の事件・吉凶などを、予想したり判断したりする人。
- 小石。または、それに砂の混じった物。
- ひもを使った子どもの遊び。はしこや川を作ります。
- コウモリ、日、番、雨といえは?
- 野球の道具。キャッチャー○○○
- 馬の○○に念仏。

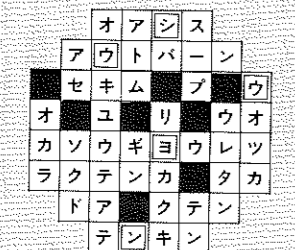
### クイズのカギ

- 代表作「吾輩は猫である」を書いた小説家。夏目○○○
- 打ち合わせて火花を出すのに用いる石。時代劇でよく見かけます。
- 自分の見解を強く言い張ること。
- 生かして使うこと。利用。運用
- 衣服の裏に付ける生地。
- 農家などの物置小屋
- 海にすむ軟体動物。数え方は、一杯、二杯。ヤリ○○、スルメ○○
- 都に入ること。
- 主要先進国首脳会議。八か国の首脳が参加し、年一回開催
- 見たままの実景の概要を描いた図写真図



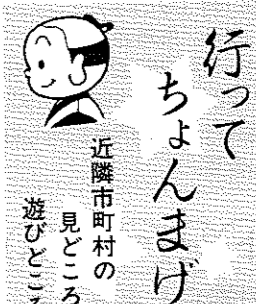
今回は、テーマがありません。ガンバッテね。

### 6/1日号の解答と当選者



答えは  
シヨウボウダン

当選おめでとう  
▼門司区 木村つゆ子 ▼小倉北区 中村香代子 佃早由里、中嶋京子  
小倉南区 鶴留康司、奥初子 ▼八幡東区 高木正徳、野口哲俊 ▼八幡西区 米永嘉香 ▼若松区 山下高音  
(応募総数七百五十八通)



行って  
ちよんまげ  
近隣市町村の  
見どころ  
遊びどころ  
長府(下関市)の巻

### 歴史を感じさせる城下町

下関市の城下浦から、海岸線を守る国道九号を六キロほど広島方面に向かうと、西側の山手に、城下町として名高い長府がある。

古くは、「古事記」や「日本書紀」にも登場する長府の町だが、現在残る城下町の風情が生まれたのは、戦国時代に毛利元就の孫・秀元が城を築いたのが始まりである。土堀や武家屋敷が続く「古江小路」をはじめとした「と」とした竹まいの中、そぞろ歩きが楽しめる。

古寺・名刹が多いのも長府の特長。町を流れる「長府川」の上流には、鎌倉時代建立を伝えられる「功山寺」があり、その仏殿は、わが国最古の禅寺様式建築物として国宝に指定されている。

ほかにも、坂本龍馬の遺品などを収蔵する「長府博物館」や、母屋と美しい庭園が自慢の「長府毛利邸」、古い町並みと好対照な近代建築「下関市立美術館」など、見所十分な長府。もちろん、城下町ならではの風情あふれるグルメのお店もある。忙しい毎日を抜け出し、ふらりと散策してみたい。



問い合わせ  
下関市広報広聴課  
☎0832)31局2951

**ウインミル中原**  
今が絶好機。2.50%  
●全戸照明器具・カーテン・エアコンの付付き  
●15年間の住宅取得減税  
販売価格 1,965万円~2,696.90万円  
住戸専有面積 6LDK 75.42㎡ (22.81坪)  
LDK 93.53㎡ (28.29坪)  
お申し込み・お問い合わせは  
現地販売センター  
(午前10時~午後5時)  
☎872-7324

交通事故は増加の一途をたどっています。万一に備えてご家族で交通共済に加入しましょう。(今年の10月から年長者の公費負担がなくなります。)

1年間の掛金 1口500円です。  
2口(1,000円)まで加入できます。  
(はじめて加入される世帯は1世帯100円の出資金が必要です。)

加入できる方 10月1日現在、市内にお住まいの方  
受け取れる共済見舞金 1口の時最高120万円  
2口の時最高240万円

小さな掛金で大きな安心  
交通共済  
北九州市交通共済 問い合わせ先 ☎663-1113

お年寄りにやさしい 介護住宅

介護タクシーを手がけている第一交通産業ではこれからの高齢化社会に向けて、お年寄りが安心して暮らせる住まいづくりのお手伝いを致します。どんな小さなことでもお気軽にご相談ください。

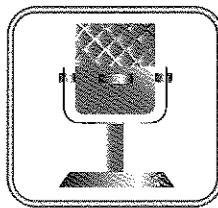
Real Estate Section 北九州市住宅リフォーム促進協議会会員  
DAIICHI 第一交通産業株式会社  
特設事業部リフォームセンター  
〒802-0018 北九州市小倉北区中津口1-4-1  
世界に発信!! インターネットアドレスは... http://www.daiichi-koutsu.co.jp

お気軽にお問い合わせください。  
☎0120-79-8866





お知らせ



出前講演「北九州市のまちづくりと公共事業の役割」

市の職員が皆さんのところへ出向き、公共事業がどんな目的で行われ、どのようにまちづくりに生かされるのかなどを、ビデオとパンフレットを使って説明します(二時間程度。対象は、十人以上のグループ。受講無料。期間は、来年3月31日まで。申し込みは、建設局総務課 ☎582局2252へ。

低公害車導入資金を助成・融資します

低公害車(電気自動車、天然ガス自動車、ハイブリッド自動車等)を導入する企業(市内に事務所か事業所がある事業者)などに、導入資金を助成・融資します(融資の場合、六か月以上の営業実績がある中小企業者で、市税を滞納していないこと)。

戦傷病者等の妻へ特別給付金を支給

特別給付金国債を平成8年5月まで受給していた戦傷病者等の妻(戦傷病者等が平成5年3月31日まで死亡した場合も対象)に、改めて特別給付金を支給します。期限は、9月30日まで。詳しくは、各区役所まちづくり推進課へ。

市のマイホームローンのご利用を

対象は、市内で住宅を建設・購入・増改築する人(建設・購入・一般増改築は、住宅金融公庫と併用すること)。先着百人。利率(年)は、当初十五年間一・四〇%、十六年日以降四・四四%。申し込みは、7月1日～9月30日。

月分から年四回に分けて支給します。本人の所得が一定額を超えると、生活保護を受けているときなど支給されない場合があります。申請は、7月1日から、各保健福祉センター総合相談係へ。ご覧ください。

講座 2

女性情報国際セミナー

7月14日(水)午前10時～午後4時、女性センター「ムーブ」小倉北区大手町。先着百人。入場無料。同時通訳付き。

子ども押し花講座

7月22日(水)午前10時～午後0時30分、白野江植物公園(門司区白野江二丁目)。対象は小学生、中学生。先着四十人。教材費等八百円。

夏休み親子物産教室

7月23日(木)・26日(日)の午前9時、KMMビル(小倉駅北側に)。対象は、小学生とその親。定員各五十人(抽選)。

農業委員会委員一般選挙

投票できるのは、今年3月31日に確定した農業委員会委員選挙人名簿に登録されている、選挙の日に現在、引き続き選挙権がある人。投票日は、7月11日(日)。

土地と家屋の利用状況調査にご協力を

固定資産評価補助員証を持った職員が、家庭などに伺います。なお、土地の地目・用途の変更、家屋の増改築・滅失などを行った場合は、必ず届け出を。問い合わせ・届け出は、各区役所課税課へ。

旧日本赤十字社救護看護婦・旧陸海軍従軍看護婦へ書状を贈呈

第二次世界大戦において戦地などに派遣され、衛生勤務に従事された旧日本赤十字社救護看護婦と旧陸海軍従軍看護婦(慰労給付金の対象とならない本人だけ)に、内閣総理大臣の書状を贈呈します。請求期限は、平成15年3月31日まで。

41局9813へ。レク・インストラクター養成講座

8月5日～11月21日のおおむね毎週木曜日午後7時～9時、福祉文化センター(戸畑区千防一丁目)などで。先着四十人。受講料四万円。宿泊研修(二泊二日、実費)が三回あります。

レイシスもじの講座

いずれもレイシスもじ(門司区下馬寄)で。先着各三十人。申し込みは、①は7月3日から、②③は7月6日から、レイシスもじ ☎371局4649へ。

色彩検定三級受験準備講座

8月11日～10月20日の毎週水曜日午後6時30分～8時30分。対象は女性。教材費実費。

自然史博物館の夏休み教室

いずれも抽選。対象は、①②が小学五年生以上の人、③④が5歳以上の人、⑤が小学生以上

者用住宅改良資金II保健福祉局

申請書は、各区役所まちづくり推進課にもあります。日明場のごみの受け入れを、7月11日(日)～24日(土)の間、休止します。

実践あきない塾(基礎編)

商業、サービス業に関する知識の習得や実践的な研修などを「実践あきない塾」の塾生を募集します。対象は、商業、サービス業を営む中小企業者など。

アジア講座 「日本文化と道徳」

7月15日(水)午後2時～4時、九州厚生年金会館(小倉北区大手町)で。先着百人。入場料五百円。

ぜん息児の無料水泳教室

9月4日～11月27日の毎週土曜日午後1時30分～3時30分、西日本スイミングクラブ(八幡東区中央二丁目)で。対象は、4歳～小学生で、主治医が許可した人。先着百人。

オープンカレッジ講座

いずれも申し込みは、往復はがき(一枚)一講座に、住所氏名、電話番号、希望講座名を書いて、教育委員会生涯学習課「オープンカレッジ」係 ☎80318510 小倉北区大手町1-11、☎582局2380へ。

夏休み親子陶芸教室

7月31日(土)午前10時～午後4時、若松勤労青少年ホームで。対象は、小学生とその保護者(二人一組)。定員十五組(抽選)。

夏休み親子陶芸教室

7月22日(木)、8月5日(木)(全二回)の午前10時～午後4時(7月22日は、午前の部と午後の部の選択ができます)、夜宮青少年センターで。対象は、小学生

暮らしなるほど講座

申し込みは、7月5日から、各センターへ電話でどうぞ。将来に向けて生命保険を見直してみませんか! 7月15日(水)午前10時～正午、門司消費生活センター(門司駅前、☎371局8878)で。

ポランテア市民講座

いずれも毎日西公会館(小倉北区紺屋町)で。受講無料。申し込みは、往復はがきに、住所氏名、年齢、電話番号、希望コースを書いて、7月16日までに、社会福祉ポランテア大ホール ☎8041003

市民講座

7月23日(金)と7月29日(月)の毎週木曜日、午後6時30分～8時30分。定員各コース五十人(抽選)。定員確保。▼地域福祉 ▼精神保健 ▼カウンセリングの四コースがあります。7月23日は、全コースとも市民講演会に参加します。

親子の水辺教室

7月23日(金)午前9時30分、市役所前に集合。午後4時、同所で解散。対象は、小学四年生、六年生とその親。定員二十五組(抽選)。参加無料。

女性センター「ムーブ」の講座

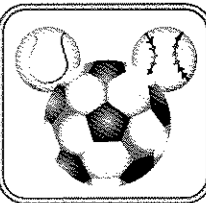
いずれも女性センターで。申し込みは、往復はがきに、住所氏名、年齢、電話番号、応募動機、希望講座名、①は託児(0歳6か月～就学前)の有無と託児をする子の名前・年齢を書いて、7月15日(日)は7月22日(土)までに、女性センター ☎80310814 小倉北区大手町11-4、☎583局3939へ。

実践「ビジネス文書作成講座

8月4日～9月8日のおおむね毎週水曜日午後6時30分～8時。定員十八人(抽選)。受講無料。

申し込みは、往復はがきに、全員の住所・氏名・年齢(子どもは学年も)・電話番号、参加希望日を書いて、7月10日までに、消費生活センター「物産教室」係 ☎80610022 八幡西区藤田三丁目1-1、☎6

スポーツ



体育施設の個人利用日

いずれも時間は、午前9時～午後9時（一部利用できない時間帯があります。使用料が必要）

障害者のボウリング交流会

7月11日(日)午前10時～正午、小倉ホール(小倉北区鑄物師町)で、対象は、在宅で療育手帳を持っている人(介助が必要)

健康体力相談

7月14日(水)午前10時～正午、総合体育館(八幡東区八王寺町)で、対象は、高校生以上の

総合体育館 ☎652局4001

体育協会のソフトテニス教室

申し込みは、往復はがきに、住所氏名、年齢、性別、電話番号、希望教室名を書いて、①は7月12日までに、②は7月20日までに、北九州市体育協会(☎80318510 小倉北区大手町1-1、☎582局2395)へ。

北九州市障害者水泳大会の参加者を募集

7月25日(日)午前10時50分～午後1時、障害者スポーツセンター(小倉南区春ヶ丘)で、対象は、10歳以上の身体障害者と療育手帳を持っている人(個別介助が不要な人。参加無料。参加費あり)。

わっしょい百万夏まつり

北区大手町で行われる説明会に参加のこと。申し込みは、7月1日から、北九州演劇事務局 ☎583局5200へ。

わっしょい百万夏まつり

いずれも活動は、8月7日(土)～8日(日)時間は調整。対象は、高校生以上の人で事前研修会(7月24日(土))に参加できる人。申し込みは、往復はがきに、住所氏名、年齢、電話番号、希望ボランティア名を書いて、7月21日までに、北九州市障害福祉ボランティア協会(☎80310811 小倉北区大門一丁目6-143、☎591局7669)へ。

お祭りガイド

車いす介助や視覚障害者の手引きなどを行う、お祭りガイド(ボランティア)の利用者を募集します。利用は、8月7日(土)～8日(日)だけでなく、午後1時～9時の間の一日三時間程度。対象は、各種障害者手帳を持つ人。定員百人調整。利用無料。申し込みは、7月28日まで。詳しくは、北九州市障害福祉ボランティア協会 ☎591局7669か、FAX ☎591局7669へ。

わっしょい百万夏まつりのお祭りガイド利用者を募集

北九州演劇祭の小説を募集 作品は、四百字詰め原稿用紙五十五枚～六十枚で未発表のもの。賞は、最優秀作品(一点)三十万円、地区優秀作品(一点)五万円など。

スポーツ協会 ☎582局2424

夏休み子ども自転車教室

7月22日～8月19日の毎週水曜・木曜日(8月11日、12日を除く)の午前9時30分～午後0時20分、交通公園(小倉北区井堀五丁目)で、対象は、自転車に乗れない小学生。先着各日十人。参加無料。雨天中止。申し込みは、7月3日から、交通公園 ☎652局0169へ。

親子にこにこ体操教室

7月27日(火)～29日(木)全三回、総合体育館で、午前の部(10時～11時30分)と午後の部(2時～3時30分)があります。対象は、4歳～就学前の子どもと保護者(二人一組)。各都府四十五組抽選。参加費一組千八百円。託児(2歳～3歳)希望者は子ども一人につき一日五十円が必要。マット遊び、トランプリ、親子体操、運動会など。申し込みは、往復はがき(一枚一組まで)に、二人の住所・氏名・年齢・性別、電話番号、希望の部、託児希望の場合は、その子どもの氏名・年齢・性別・人数を書いて、7月15日まで。

水道モニターを募集

体験学習や勉強会、水道局との意見交換など。対象は、20歳以上の水道利用者。募集は、五十人(抽選)。任期は、8月～来年3月。謝礼として記念品を進呈。申し込みは、はがきに、住所氏名、年齢、電話番号、応募動機を書いて、7月16日までに、水道局総務課(☎80318510 小倉北区大手町1-1、☎582局3131)へ。

北九州ボート

外国船への歓迎訪船、船舶公開などの港湾関係行事への参加や会議の司会進行などを行う北九州ボート・コンパニオンを募集します。対象は、18歳以上の女性。定員五人(選考)。申し込みは、7月23日まで。詳しくは、北九州港振興協会 ☎321局5900へ。

「おみステーション」フォトコンテスト

「おみが出された良いステーション・悪いステーション」を題材にした写真を募集します。入賞者には、記念品を進呈。申し込みは、8月15日まで。詳しくは、環境局資源化推進課 ☎582局3896へ。

「四季の顔・北九州」観光写真コンテスト

テーマは、北九州市の自然。

で、総合体育館スポーツ事業課(☎80510011 八幡東区八王寺町4-1、☎652局4001)へ。

相談



グループ相談

7月14日～10月6日の毎週水曜日(9月15日は除く)午前10時～正午、女性センター「ムーブ」で、対象は女性。定員十二人(抽選)。

私らしく生きよう

7月14日～10月6日の毎週水曜日(9月15日は除く)午前10時～正午、女性センター「ムーブ」で、対象は女性。定員十二人(抽選)。

住宅関係の無料相談

いずれも建築都市局建築指導課「住宅相談コーナー」(市役所13階、☎582局2531)で、住宅相談 毎週月曜・金曜日(祝日は除く)の午前10時～午後4時。不動産トラブルなどの宅建相談 7月6日(火)～27日(火)の午後1時～5時。

絵手紙コンクール

「私の街北九州市の一番好きな風景」をテーマに、ハガキ大の用紙に絵とメッセージを描いてください(一人三点まで)。対象は、小学生以上の人。応募は、作品の裏に、住所氏名、年齢(学生は学校名と学年も)、電話番号を書いて、封書で、9月1日までに、建築都市局都市デザイン室(☎80318501 小倉北区内1-1、☎582局2595)へ。

5時。事前に申し込みを。弁護士による法律相談 7月8日(木)～22日(木)のおおむね午後1時～4時。事前に申し込みを。

女性のための法律無料相談

いずれも定員四人(抽選)。弁護士が相談に応じます。申し込みは、当日午前9時～正午に、各施設へ電話でどうぞ。申し込みは、7月3日から、北九州国際交流協会 ☎662局0055へ。

外国人のための無料相談

いずれも国際村交流センター(八幡東区平野一丁目)で。法律相談は、申し込みが必要。申し込みは、7月3日から、北九州国際交流協会 ☎662局0055へ。

住宅無料相談

7月19日(月)午後1時30分～4時30分、市役所3階大集会室で、不動産鑑定士が応じます。問い合わせは、建築都市局都市計画課 ☎582局2475へ。

消費問題法律無料相談

7月21日(水)午後1時30分～4時、消費生活センター「メイト黒崎6階、☎641局9813)で、専門知識を必要とする相談には、弁護士が応じます。

母子家庭の母親と寡婦のための無料相談

いずれも、母子福祉センター(小倉北区砂津一丁目)で。申し込みは、7月5日から、母子福祉センター ☎521局2177へ。

福岡県下水道排水設備工事責任技術者試験と講習会

いずれも申し込みは、7月5日～19日の間に、建設局下水道経営課(市役所11階、☎582局2479)へ。

30分～4時30分。先着三人。弁護士が相談に応じます。

住宅無料相談

7月19日(月)午後1時30分～4時30分、市役所3階大集会室で、不動産鑑定士が応じます。問い合わせは、建築都市局都市計画課 ☎582局2475へ。

選考について学ぶ青年のついでに参加者を募集

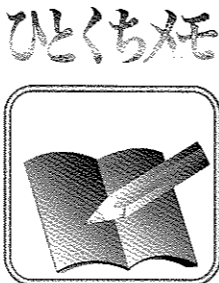
8月27日(金)～28日(土)一泊二日、志賀島国民休暇村(福岡市)で、対象は、20歳～29歳の人。定員四人選考。参加無料。申し込みは、7月21日まで。詳しくは、選挙管理委員会 ☎582局3071へ。

北九州演劇祭「ナイロン1000」の公演

10月1日(金)午後7時～2日(土)午後1時、7時の三回。女性センター「ムーブ」(小倉北区大手町)で。入場料四千五百円(前売り四千二百円)。前売り券は、7月9日から、市内主要プレイガイドで発売。問い合わせは、北九州演劇事務局 ☎583局5200へ。

合馬竹林公園の催し

アトリエあずさ展 7月9日(金)～12日(月)の午前10時～午後4時、合馬竹林公園(小倉南区大空合馬、☎452局3452)で。入場無料。古布製品の展示即売。



市民文化賞・奨励賞の候補者を推薦してください

対象は、個人か団体。部門は、文学(小説、詩、短歌など)、美術(絵画、書道、写真など)、音楽(洋楽、邦楽、その他(演劇、洋舞、民謡、茶道など)の四つ。応募は8月31日まで。詳しくは、教育委員会文化振興課 ☎582局2391へ。

北九州演劇祭の小説を募集

作品は、四百字詰め原稿用紙五十五枚～六十枚で未発表のもの。賞は、最優秀作品(一点)三十万円、地区優秀作品(一点)五万円など。





公民館の催し

申し込み・問い合わせは、各公民館へどうぞ。

門司中央公民館

☎332局0888

古川薫記念講演会 7月13日(火)午後2時～4時、門司文化センターで。定員百人(抽選)。入場無料。

旧門司市制百周年記念として、直木賞作家・古川薫さんが講演します。

申し込みは、往復はがきに、住所、氏名、年齢、電話番号を書いて、7月8日までに、門司中央公民館(古川薫講演会)係(☎801-0863 門司区栄町3-1)へ。夏の民謡教室 いずれも午後7時～9時。参加無料。申し込みは不要です。7月21日(水)門司体育館、23日(金)東郷公民館、28日(水)伊川区民館

健康より

門司保健福祉センター ☎331局1881(代)



幼児栄養教室

7月16日(金)午後1時30分～2時30分(受け付けは午後1時40分)

30日(金)松ヶ江北小学校、7月4日(水)白野江小学校、6日(金)門司文化センター。曲目は「真つ咲き音頭」など。上履きと手ぬぐいを持ってどうぞ。

門司区芸術祭・洋舞発表会 7月18日(日)午前10時～午後0時30分、午後2時～4時30分の二回。門司市民会館で。入場無料。

風師公民館

☎331局5735

草の根国際交流講座 7月8日(水)8月26日(水)(全十回)、おむね午前10時～正午。風師公民館・小森江東市民福祉センターで。先着四十人。受講無料。

簡単な英会話、異国料理作りや外国人との交流会を行います。申し込みは、7月3日から。

大里中部公民館

☎381局2328

講座「うまい話にご用心」7月16日(金)午後1時30分～3時30分、大里中部公民館で。先着五十人。受講無料。

消費者被害の実態と対策について、森十四子・門司消費生活センター館長がお話しします。申し込みは、7月3日から。

健康料理教室

申し込み、問い合わせは、生活支援係 ☎内線451へどうぞ。7月12日(月)午前10時～正午、大里西児童館で。無料。申込不要。「夏バテに勝つ、鉄分たっぷり貧血予防」をテーマに、栄養の話と四品の調理実演、試食を行います。

子育てミニ講座(もじっ子クラブ)

7月12日(月)午後1時30分～3時(受け付けは午後1時40分まで)、門司保健福祉センター別館(旧保健所)で。対象は、3～5歳児とその保護者。参加無料。おもちゃの選び方について、保育所所長がお話しします。母子健康手帳を持ってどうぞ。問い合わせは、生活支援係 ☎内線455へ。

無料相談

祝日は休み。問い合わせは、門司区役所まちづくり推進課 ☎331局0039へ。

行政相談

7月8日(水)午後1時～4時、門司区役所。高齢者等すこやか住宅相談 7月8日(水)午後1時～5時、門司区役所。定員四人(調整)。申し込みは、7月5日までに、門司保健福祉センター総合相談係 ☎321局4800へ。

交通事故相談

7月12日(月)午前9時～午後4時、門司区役所。高齢者あんしん法律相談 7月15日(水)午後1時～4時、門司区役所。

男女共同参画全体フォーラム

日時 7月9日(金)午後1時～3時30分 場所 門司文化センター 参加無料 内容 「高齢社会への軟着陸」をテーマに、大野城市女性センター「まどかびあ」所長・林田スマさんのお話とミニコンサートなどがあります。問い合わせは、門司区役所まちづくり推進課 ☎331局1881内線260へ。

献血にご協力を!

7月19日(月) 御所神社 7月21日(水) 山城屋横 いずれも受け付け時間は、午前10時～正午、午後1時～4時。対象は、16歳～69歳の人。問い合わせは、門司保健福祉センター地域福祉係 ☎331局1881内線640へ。

図書館だより

いずれも参加無料。門司図書館 ☎321局6515 休館日は、月曜日、7月20日(水)31日(土)。★峰成人読書会 3日(土)午前10時～正午 ★お楽しみ会 10日(土)午前10時30分～11時30分 ★クレヨン絵本の集い 14日(水)午前10時～正午 ★小学生読書会 17日(土)午後2時～3時 ★郷土会 18日(日)午前10時～正午 ★映画会 24日(土)午後2時～3時。大里こども母のとしよかん ☎371局4646 休館日は、月曜日、7月20日(水)31日(土)。★おはなし会 3日(土)午後2時30分～3時 ★あすなろ子どもの本の集い 7日(水)午前10時～正午 ★子どものつどい 10日(土)午前10時30分～11時30分 ★潮成人読書会 13日(水)午後1時～3時 ★かみしばい 24日(土)午後2時30分～3時。国際友好記念図書館 ☎331局5446 月曜日、7月21日(水)31日(土)は、図書の貸し出しはできませんが、図書の閲覧と館内の見学はできます。

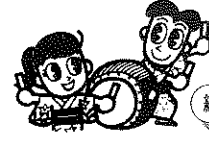
市民と消防の夕べ

日時 7月24日(土)午後5時30分～8時30分(雨天の場合は25日(日)に順延) 場所 老松公園 内容 演奏、カラオケ、ゲーム、抽選会など。問い合わせは、門司消防署 ☎381局1362へ。

□市政だよりに掲載したあなたの写真を差し上げます。申し込みは広報室(☎582局2236)へ。□本紙は再生紙を主に用いています。□印刷 株式会社プリンテックス(☎9903001F)

# 小倉北区版

編集：小倉北区役所まちづくり推進課 ☎582局3311 (代表)



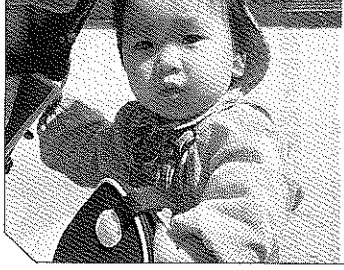
## 献血にご協力を

▼7月8日(木)午後2時～4時30分  
 ▼下津津モスバーガー駐車場(下津津四丁目) ▼14日(木)午後1時30分～4時  
 ▼霧丘小学校(霧丘一丁目) ▼15日(木)午前10時～正午と午後1時～4時  
 ▼日明小学校(日明四丁目)。  
 対象は、16歳～69歳の人(65歳以上の人は、60歳～64歳の間に献血経験があること)。  
 問い合わせは、小倉北保健福祉センター地域福祉係 ☎582局3415へ。

## 総おどり講習会

いずれも、午前9時～午後2時、小倉北体育館(三郎九三丁目)で。どなたでもどうぞ。参加無料。▼7月6日

## わが家のアイドル



「(こ)見えても女の子です」とお母さん。野村有伽ちゃん(1歳)

## 介護保険講演会

来年4月からスタートする介護保険制度。いよいよ10月より申請受け付けが始まります。そこで、「北九州市の介護保険について」を、前田市郎・小倉北保健福祉センター介護保険担当課長が分かりやすくお話しします。ミニコンサートも行います。先着100人。入場無料。

- ◆日時 7月7日(木)午後6時～8時
- ◆場所 西小倉市民福祉センター(大門一丁目)
- ◆申し込み 7月2日から、小倉北保健福祉センター介護保険係 ☎582局3433へ。



## 講座の企画実施 グループを募集

家庭教育に関する公開講座を企画実施する市民ボランティアグループを募集します。グループ(選考)。対象は、区内在住

## イブニングカレッジ (青年教室)

8月3日～12月16日のおおむね火曜日(全二十回)の午後7時～9時、小倉北中央公民館で。対象は、20歳から30歳までの人先着四十人(男女各二十人)。無料(ただし、材料費等は実費)。

## 7月の無料相談

いずれも、小倉北区役所で。  
**法律大権特別相談** 1日(木)15日(木)・22日(木)の午後1時30分～4時30分。各日先着二十五人。弁護士ほかが相談に応じます。申し込みは、当日、午前8時30分から、まちづくり推進課 ☎582局3339へ。  
**高齢者等すまじやが住宅相談** 8日(木)午後1時～5時、小倉北保健福祉センター総合相談コーナー(西棟1階)で。申し込みは、5日までに、総合相談コーナー ☎571局4800へ。  
**心配ごと相談** 毎週月曜・水曜・金曜日の午前10時～午後3時

時、心配ごと相談所西棟1階で。8日(木)午後1時～4時は、弁護士が応じます。先着八人。申し込みは、弁護士との相談のみ、当日、午前10時から心配ごと相談所 ☎582局3441へ。

## 高齢者あんしん法律相談

15日(木)午後1時～4時、小倉北保健福祉センター総合相談コーナー(西棟1階)で。対象は、おおむね65歳以上の援護が必要な人やその家族。申し込みは、14日までに、総合相談コーナー ☎571局4800へ。

## お元気ですか



小倉北保健福祉センター

※問い合わせは、いずれも生活支援係 ☎582局3440へ。  
**成人病・結核・肺がん検診** 毎週木曜日の午後1時30分～3時。小倉北区役所東棟3階で。対象は、40歳以上の人。受診料千二百円(痰の検査は別に九百円)。66歳以上の人などを対象にした無料の制度があります。

## 健康料理教室

7月8日(木)午前10時～午後1時、足立市民福祉センター(宇佐町一丁目)で。先着二十人。材料費四百円。夏バテに勝つ鉄分たっぷり貧血予防」をテーマに、栄養の話と調理実



(((ドンコ、ドンコ、ドドンコドン)))  
 小倉祇園まつり(7月16日～18日)に向けて、小倉祇園太鼓塾の塾生40人が、汗だくで太鼓に挑戦。(6月1日 スミックスホールESTAで)

## 歯ツピー検診

7月8日(木)午後1時30分～3時、小倉北区役所東棟3階で。対象は、30歳以上の人。受診無料。

## 食生活改善推進員教室

7月22日(木)来年3月のおおむね午後1時、足立市民福祉センターで。対象は、食生活改善のボランティア活動ができる人。先着二十人。テキスト代は千六百八十円(年間使用)、調理実習材料費(一回)四百円。申し込みは、7月5日から、足立市民



福祉センター ☎541局5085へ。  
 7月の催し  
 ※休館日は、月曜日、7月20日(祝)・31日(土)。  
 いずれも勝山こどもと母のとしよかんで。参加無料。  
 ★勝山おはなし会 3日(土)午後2時30分～3時30分。  
 ★ポケットの会 10日(土)・24日(土)の午後2時30分～3時30分。  
 ★勝山えいが会 17日(土)午後2時30分～3時30分。

□市政だよりに掲載したあなたの写真を差し上げます。申し込みは、広報室広報課 ☎582局2236へ □本紙は再生紙を使用しています □印刷 株式会社センリンプリンテックス(西河区) □9903001F

# 小倉南 区版

7月  
1日号



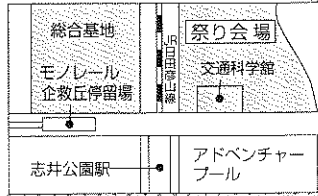
編集：小倉南区役所まちづくり推進課  
☎802-8510 ☎951局4111(代表)

## 小倉南区制25周年記念 まつりみなみ '99

### ～小倉南民踊の夕べ～

今年のまつりみなみは、新設の志井公園で、開催します。  
みどころは、全校区が参加するお祭り村や、1500人の総踊り、祭りの最後を飾る花火の増発など、例年以上に楽しめるイベントがいっぱい。  
総踊りの出場団体・企業を募集中です！

【日程】 8月22日(日)午後4時～9時  
【会場】 志井公園周辺(右図参照)  
【申し込み・問い合わせ】 小倉南区役所  
まちづくり推進課☎951局4111内線266  
※内容は都合により変更する場合があります。



□市政だよりに掲載したあなたの写真を差し上げます。申し込みは、広報室広報課☎582局2236へ □本紙は再生紙を使用しています □印刷 株式会社ゼンリンプリンテックス西司区 ☎99030001F

### 男女共同参画 全体フォーラム

7月23日(金)午後7時～9時、小倉南市民センターで。当日先着百二十人。参加無料。

「北九州新時代」に向けてさらなる挑戦」をテーマにした末吉興一・北九州市長の講演など。問い合わせは、小倉南区役所まちづくり推進課☎951局4111内線261へ。

### 民踊講習会の お知らせ

祭りの季節を前に、「小倉南音頭」などを練習してみませんか。体育館用靴を持ってどうぞ。



【日程】 時間は、①午前10時～正午、②午後2時～4時。

▼7月15日(木) 小倉南体育館①・②

(金) 東谷興農会館① 21日(木) 長行小学校①、湯川小学校②  
22日(木) 曾根小学校①、朽網小学校②。  
問い合わせは、小倉南中央公民館☎941局4220へ。

### 7月の無料相談

問い合わせは、小倉南区役所まちづくり推進課☎951局4039へ。祝日は休み。

行政相談 8日(木)午前10時～午後3時、小倉南区役所。国や県などの業務についての要望や意見がありましたらどうぞ。

高年齢者等すこやか住宅相談 8日(木)午後1時～5時、小倉南区役所。高年齢者や障害者の住まいの新築や改装などの相談に応じます。申し込みは、6日までに総合相談コーナー☎952局4800へ。

高齢者あんしん法律相談 15日(木)午後1時～4時、小倉南区役所。対象は、おおむね65歳以上で、介護の必要な人やその家族。申し込みは、13日までに総合相談コーナー☎952局4800へ。

法律人権特別相談 16日(金)午後1時～4時、小倉南市民センター(正午から小倉南区役所)で整理券を配布します。弁護士、人権擁護委員、法務局職員が、相談に応じます。

交通事故相談 21日(水)午前9時～午後4時、小倉南区役所。示談や賠償、調停などの相談に応じます。

年金相談 いずれも午前10時～午後4時。▼毎週水曜日 小倉南区役所 ▼8日(木) 曾根出張所。

心配ごと相談 いずれも午前10時～午後3時。▼毎週火曜日 木曜日 小倉南市民センター ▼毎週金曜日 曾根出張所。

### 地籍調査にご協力を

田原一丁目・二丁目、中曾根

## 区政情報番組「来て!みて!みなみ区」

～ケーブルテレビ31チャンネルで好評放送中!～  
7月は、「朽網」特集です。東九州軸の玄関口にあり、古さと新しさを併せ持つ朽網地区の魅力を、南曾根公民館などからお送りします。契約世帯と、区役所・出張所・市立公民館の公共施設などで見られます。放送時間は、午前・午後とも、2時40分・5時40分・8時40分・11時40分からの20分間です。

### 健康 だより



小倉南保健福祉センター  
☎951局4111(代表)

献血にご協力を  
7月9日(金) 午前10時～正午  
午後1時～4時、スワンマート前広場(貫一丁目)で。対象は、16歳～64歳の人。

成人病結核・肺がん検診  
対象は、40歳以上の人。結核検診は、年齢制限がありません。受診料千二百円。66歳以上の人などを対象にした無料の制度があります。

【日程】 時間は、午後1時30分～3時。▼7月14日(水) 東谷公民館 ▼21日(水) 広徳公民館 ▼28日(水) 田原小

学校 ▼毎週水曜日 小倉南市民センター。  
問い合わせは、生活支援係(内線458)へ。

親子の料理教室  
対象は、小学生とその保護者。先着各十五組。材料費等一人四百円程度。

【日程】 7月27日(火)午前10時～午後0時30分、横代公民館で。「ふれあい深める 親子でクッキング」をテーマにしたお話しと、「ほうれん草カレー」「豆腐入り花シユウマイ」「うずら卵と野菜のサラダ」「かぼちゃゼリー」の四品の調理実習です。申し込みは、7月5日から、生活支援係(内線457)へ。

離乳食指導のお知らせ  
7月6日(火)午後1時30分～2時、小倉南市民センターで。離乳食指導についてのお話と、実演、試食を行います。無料。問い合わせは、生活支援係(内線457)へ。

わいわい子育て相談  
毎月第二木曜日(7月は8日) 午後1時～1時20分、小倉南保健福祉センターで受け付け。

乳幼児(小学校入学前)の心や体の発達、運動や言葉などで気になることに、小児科医などが相談に応じます。無料。事前に予約をしてください。

申し込みは、生活支援係(内線459)へ。

## 7月 図書館だより

中央図書館 ☎571局1481  
そねっと ☎475局0120

休館日は、毎週月曜日と、20日(祝)・31日(土)。貸し出し無料。

企救こどもと母のとしょかん  
☎951局4111 内線644

休館日は、毎週月曜日と、1日(木)～3日(土)・31日(土)貸し出し、催しとも無料。  
★紙しばいと絵本のよみかき 17日(土)午後2時～3時。  
★映写会など 10日(土)・24日(土)午前10時30分～正午。  
★おとぎぞうしのおはなし会 24日(土)午後2時～3時。



妙見埼灯台(遠見灯台)



オストメイト学習会

7月8日(休)午後1時30分～3時、若松病院5階で。対象は、人工肛門・尿路変向術を受けた人とその家族や、関心のある人。参加無料。

内容は、岸川真琴・若松病院薬剤科主査による「心の痛み、癒し」をテーマにした講演や、装具の取り扱いの講習会など。

問い合わせは、若松病院☎761局3936内線246へ。



高齢者の無料歯科健診

7月31日(出)までに、区内の歯科医院(歯科医師会会員)で。対象は、70歳以上の人。受診者の中から健康な歯の人を表彰します。

問い合わせは、若松歯科医師会☎771局4049へ。



市民と消防の夕べ

7月10日(出)午後4時～7時、若松競艇場で。小雨決行。入場無料。

内容は、幼年消防クラブの演技、婦人防火クラブの踊り、はしご車の試乗、消防ファッションショー、お楽しみ抽選会など。

問い合わせは、若松消防署予防課☎761局4032へ。

クペン、はさみを持ってどうぞ。

★成人読書会 15日(木)午前10時～正午。テキストは、「喜怒川」。



有害鳥類の駆除にご注意を

農作物を荒らすカラスやドバトを駆除します。被害の多い農村や山間部で、黄色の腕章をつけた係員が銃器を使用します。

特にお子さんには十分注意してください。【実施期間】7月1日(木)～7月31日(出)の日の出～日没。

【実施地区】大字二島・畠田・頓田・竹並・弘川・塩屋・蟹住・大鳥居・小敷・乙丸・有毛・安屋・小竹・小石・藤ノ木・修多羅。

問い合わせは、西部農政事務所☎693局9912へ。



7月の無料相談

いずれも若松区役所で。問い合わせは、若松区役所まちづくり推進課☎761局0039へ。

交通事故相談 9日(金)午前9時～午後4時。

行政相談 16日(金)午前10時～午後3時。

法律人権特別相談 21日(水)午後1時～4時(受け付けは、当日の午後0時30分から、先着30人程度)。弁護士、人権擁護委員、法務局職員が相談に応じます。

心配ごと相談 毎週水曜日の午前10時～午後3時。

年金相談 毎週木曜日の午前10時～午後4時(船員保険は、午前10時30分～午後2時30分)。

島郷出張所の年金相談は、5日(月)午前10時～午後4時(船員保険はありません)。

～うたい継ごう、広めよう～  
童謡・唱歌やわらべ歌を

7月9日～10月8日の第2・4金曜日(8月13日は除く。全6回)午後1時30分～3時30分、若松中央市民福祉センターで。先着50人。参加無料。

「わらべ歌と遊び」「心をいやす音楽療法の実践」「アニメのうた・いまのうた」などの5回の講座と、最終日には音楽会を行います。申し込みは、7月3日から、若松中央市民福祉センター☎771局7685へ。



7月の図書館だより

いずれも休館日は、毎週月曜日と20日(祝)・31日(出)。貸し出し、催しとも無料。

若松図書館 ☎761局2942

★こどもの集い 10日(出)午前10時～11時30分。対象は、小学校低学年児童。内容は、「ジグソーパズルをつくろう」。油性ペン、はさみ、クレヨンを持ってどうぞ。

島郷子どもと母のとしょかん☎701局3991

★子どもと母の読書会 8日(木)午前10時～正午。テキストは、「地雷ではなく花をください」。

★おたのしみ会 10日(出)午前10時～11時。内容は、「パラシュートをつくろう」。フィルムケース、たこ糸、セロハンテープ、油性マジック

若松保健福祉センターの催し  
問い合わせは☎761局5321(代)



成人病・結核・肺がん検診

いずれも時間は午後1時30分～3時。  
▶7月7日(木)＝二島市民福祉センター ▶8日(木)＝若松中央市民福祉センター ▶14日(水)＝藤ノ木市民福祉センターで。対象は、40歳以上の人。結核検診は年齢制限がありません。受診料1200円(痰の検査は別に900円が必要)。  
なお、66歳以上の人などを対象にした無料の制度があります。

内容は、血圧測定、血液検査など。  
なお、8日は、骨粗しょう症検診(対象は、40歳以上の人。受診料1000円)もあります。  
問い合わせは、生活支援係☎内線441へ。



心を考える講演会

7月9日(金)午後1時30分～3時30分、若松保健福祉センターで。参加無料。  
「心の飢えから生まれる病気～依存症について～」をテーマに、豊前病院リハ課長・穴井弘一さんが講演します。  
問い合わせは、総合相談係☎内線485へ。



親子の料理教室

いずれも時間は午前10時～午後1時。  
▶7月22日(木)＝青葉市民福祉センター ▶26日(月)＝若松中央市民福祉センターで。対象は、小学生とその保護者。各日先着15組(2人1組)。材料費1人400円程度。

「ふれあい深める、親子でクッキング」をテーマに、栄養士の話と調理実習を行います。  
申し込みは、7月5日から、生活支援係☎内線435へ。



妊産婦・乳幼児相談

7月14日(休)午前9時30分～11時、若松保健福祉センターで。対象は、妊産婦と乳幼児。無料。

保健婦、助産婦、栄養士、歯科衛生士などが保健・育児相談に応じます。  
母子健康手帳を持ってどうぞ。  
問い合わせは、生活支援係☎内線438へ。



わいわい子育て相談

7月14日(休)午後1時10分～2時、若松保健福祉センターで。対象は、精神・運動の発達や言葉、健康面で気になる就学前の子どもと

その保護者。無料。

小児科医、臨床心理士、保健婦などの専門スタッフが相談に応じます。  
母子健康手帳を持ってどうぞ。事前に予約してください。  
問い合わせは、生活支援係☎内線438へ。



献血にご協力を

7月16日(金)午前10時～11時30分と午後0時30分～4時、明治町商店街入口若戸大橋下で。対象は、16歳～69歳の人(65歳以上の人については、60歳～64歳の間に献血したことがある人のみ対象)。無料。  
問い合わせは、地域福祉係☎内線461へ。



パパとママのための  
マタニティスクール

8月1日(日)・8日(日)(全2回)午前10時～正午、若松保健福祉センターで。対象は、母子健康手帳の交付を受けた人とその夫。先着10組。参加無料。  
妊婦体操や沐浴実習などを行います。動きやすい服装でどうぞ。  
申し込みは、7月5日から、生活支援係☎内線438へ。

□市政だよりに掲載したあなたの写真を差し上げます。申し込みは、広報室広報課☎582局2236へ

□本紙は再生紙を使用しています □印刷 株式会社センリンプリンテックス(両)区 ☎9903001

# やはた東区版

編集：八幡東区役所まちづくり推進課

☎805-8510 ☎671局0801(代表)

(区役所あての郵便物は、郵便番号とあて名を記入すれば届きます。)

南河内橋



## ● 八幡東区役所市民ホールの催し

人形で綴る昭和の歴史展 7月5日(月)～16日(金)。戦前・戦中・戦後の市民のくらしを手作りの布人形で紹介します。

## ● 生活習慣病予防講演会

7月6日(火)午後2時～3時、八幡東保健福祉センターで。対象は、生活習慣病(成人病など)予防に関心のある人。入場無料。香月中央病院院長・白石昌之さんが講演します。

問い合わせは、八幡東保健福祉センター生活支援係☎671局0801内線435へ。

## ● 献血にご協力を

7月12日(月)午前10時～正午と午後1時～4時、スピナさくら通り店駐車場で。対象は、16歳～64歳の人。

問い合わせは、八幡東保健福祉センター地域福祉係☎671局0801内線460へ。

## ● 乳児保健指導と離乳食相談

7月21日(水)午後1時40分～3時(受け付けは1時30分から)、枝光南市民福祉センターで。対象は、乳児とその保護者。参加無料。

問い合わせは、八幡東保健福祉センター生活支援係☎671局0801内線435へ。

### 区内在住の母子・父子家庭と 災害・交通遺児家庭のみなさまへ

『いとうつゆうえん一日入園券』(7月20日～8月31日の間有効)をプレゼントします。

先着50組(1組あたり、大人1人と子ども2～3人程度)。

申し込みは、7月12日から、八幡東区社会福祉協議会☎681局6601へ。

## 図書館だより 7月

休館日は月曜日と7月20日(祝)・31日(土)催し、貸し出しとも無料。

八幡図書館☎671局1123

▶七夕まつり 3日(土)午後2時30分～3時

## 八幡図書館 夏休み企画

いずれも八幡図書館で。

②③は、申し込みが必要。

申し込みは、7月4日から、八幡図書館☎671局1123へ。

### ①古本いりませんか

不用になった本、約500冊を差し上げます。提供は、7月1日から。来館してどうぞ。

### ②講演会

「どう話していますか?子どもの性」

7月8日(日)午前10時30分～正午。先着60人。入場無料。講演と性教育関係の本の紹介を行います。

### ③キャンプ教室

～夏はキャンプを楽しもう～

7月18日(日)午前11時～午後3時。先着40人。参加料300円。キャンプに役立つ豆知識の話やテントの張り方、ご飯の炊き方の実習を行います。

30分。短冊飾りと映画の上映。

▶おりがみ教室 10日(土)午後2時30分～3時30分。創作おりがみをします。

▶成人読書会 27日(火)午前10時～正午。テキストは「六十六層」。

八幡東子どもと母の図書館☎662局3338

▶成人読書会 1日(土)午前10時～正午。テキストは「本の運命」。

▶びよびよランド 1日(木)・15日(土)午前10時30分～11時。絵本の読み聞かせと紙芝居、工作。

▶七夕まつり 3日(土)午後2時30分～3時。短冊飾りと紙芝居をします。

▶映画会 3日(土)午後3時～4時。「アルプスの少女ハイジ」など2本を上映。

▶お母さんの勉強室 8日(土)午前10時～正午。テキストは「文学部唯野教授」。

▶おりがみ教室 10日(土)午前10時～正午。木工用接着剤と竹くし、はさみ、筆記用具を持ってどうぞ。

▶親子読書会 17日(土)午後2時30分～4時

30分。テキストは「おこりじぞう」など。

### 7月 無料相談

問い合わせは、八幡東区役所まちづくり推進課☎661局0039へ。祝日は休みです。

行政相談 1日(木)・15日(木)・22日(土)の午前10時～午後3時、八幡東区役所で。

法律人権特別相談 9日(金)午後1時～4時、八幡東区役所で。弁護士、人権擁護委員、法務局職員が相談に応じます。

交通事故相談 19日(月)午前9時～午後4時、八幡東区役所で。

年金相談 6日(火)・13日(火)・23日(金)・27日(火)の午前10時～午後4時、八幡東区役所で。

高齢者職業相談(55歳以上) 毎週月曜～金曜日の午前9時～午後4時、八幡東区役所で。

心配ごと相談 毎週火曜・水曜・金曜日の午前10時～午後3時(23日(金)は弁護士相談日のため午後1時～4時に変更)、八幡東区社会福祉センター(八幡東区役所南側)で。

## 八幡東区 あれこれ

### 今年も熱いぜ! 我がまち山笠!

待ちに待った、祭りの季節となりました。今年も区内各地で勇ましい山車が練り歩きます。

祇園名	日 程
大 蔵	7月10日(土)・11日(日)
中央町	7月18日(日)～20日(祝)
前 田	7月23日(金)～25日(日)
茶屋町	7月23日(金)～25日(日)
枝 光	7月24日(土)～26日(月)



問い合わせは、八幡東区役所まちづくり推進課☎661局0039へ。

## 民踊巡回 講習会

みんなで踊ろう

時間は、いずれも午後6時30分～8時30分。参加無料。

上靴か足袋とうちわを持ってどうぞ。

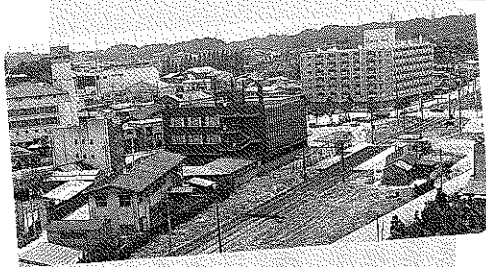
問い合わせは、八幡東中央公民館☎671局6561へ。



開催日	会 場
7月8日(木)	枝光北公民館
7月13日(火)	前田公民館
7月15日(木)	高見公民館

あの時、  
あの頃

筑豊電鉄高架開通（昭和57年  
11月17日）前の穴生駅周辺



八幡西区  
誕生 **25** 周年

# 八幡西区版

編集 八幡西区役所まちづくり推進課  
☎806-8510 ☎(代表)642局1441

7月 1日号

## 西★事★記

### ■高齢者あんしん法律相談

毎月第3木曜日（7月は15日）の午後1時～4時、八幡西保健福祉センターで。対象は、おおむね65歳以上で、介護の必要な人やその家族。相談無料。

借地・借家、相続、借金などに弁護士が相談に応じます。

申し込みは、事前に八幡西保健福祉センター総合相談係☎645局4800へ。

### ■育児ボランティア養成講座

若い母親と乳幼児の「育児サークル」活動を支援するボランティアを養成する講座です。

いずれも午前10時～正午（8月5日は午前10時～午後2時）、穴生公民館で（全4回）。対象は、18歳以上の人。先着20人。受講無料。

▶7月8日(木)＝「育児サークルをつくらう」▶22日(木)＝「育児サークル・私の経験」▶8月5日(木)＝保育所での実技体験など▶19日(木)＝「子育てのポイント」など。

申し込みは、7月3日から、穴生公民館☎641局6026へ。

### ■みなさんでどうぞ「民謡巡回講習会」

いずれも午後6時30分～8時30分。うちわと上履き、または足袋を持ってきてください。参加無料。申し込み不要。

問い合わせは、八幡西中央公民館☎641局7700へ。

▶7月6日(火)＝黒崎体育館▶9日(金)＝折尾公民館▶10日(土)＝香月スポーツセンター▶12日(月)＝的場池体育館。

曲目は、彩の国音頭、北埼玉唄、だんご3兄弟など5曲を予定。

なお、ビデオ撮影はご遠慮ください。

### ■「こどもと母のとしょかん」の催し

催し、貸し出しとも無料です。問い合わせは、各としょかんへ。

### ●折尾（☎691局5653）

映画会 いずれも午前10時30分～11時30分。▶7月10日(土)＝「日本昔ばなし（第1巻）」を上映▶24日(土)＝「七夕ものがたり」「おこりじぞう」など3本を上映。

### ●大池（☎641局9287）

おたのしみ会 7月10日(土)午前10時30分～11時30分。絵本の読み聞かせ、紙芝居、紙工作。のり、はさみ、色えんぴつを持ってきてください。

### ●八幡南（☎618局8441）

おたのしみ会 7月24日(土)午前10時30分～11時40分。絵本の読み聞かせ、紙しばい、紙工作。

映画会 7月6日(火)～10日(土)は、特別館内

整理で休館のため、映画会は中止します。

### ■「八幡図書館」の催し

問い合わせ、申し込みは、八幡図書館☎671局1123へ。

### ●七夕まつりと映画

7月3日(土)午後2時30分～3時30分。入場無料。申し込み不要。

### ●親子読書会研修会

7月8日(木)午前10時～正午。当日先着60人。受講無料。内容は「どう話していますか？子どもの性」をテーマにした講演など。

### ●折り紙大会

7月10日(土)午後2時30分～3時30分。参加無料。申し込み不要。

### ●夏休みキャンプ教室

7月18日(日)午前11時～午後3時。先着40人。受講料300円。内容は、テントの張り方、ご飯の炊き方の実習や講習など。申し込みは、7月4日から。

### ●夏休みおたのしみ会

7月24日(土)午後2時30分～3時30分。参加無料。内容は、紙芝居、エプロンシアターなど。申し込み不要。

### ●成人読書会

7月27日(火)午前10時～正午。参加無料。テキスト＝「<sup>ろくじゅうろくにん</sup>六十六番」。申し込み不要。

### ●本のリサイクル

7月30日までの間に、不用になった本（約500冊）を差し上げます。数に限りがありますのでお早めどうぞ。

□市政だよりに掲載したあなたの写真を差し上げます。申し込みは、広報室広報課☎582局2236へ

□本紙は再生紙を使用しています

□印刷 株式会社ゼンリンプリンテックス福岡区

☎9903001F



## どうしました？ 無料相談

問い合わせは、八幡西区役所まちづくり推進課☎642局0039へ。祝日は休みです。

法律人権特別相談 7月2日(金)午後0時30分～4時、黒崎消費生活センター（メイト黒崎6階）で。先着45人。弁護士などが面談。

交通事故相談 7月13日(火)・27日(火)の午前9時～午後4時、八幡西区役所で。

行政相談 毎週木曜日の午前10時～午後3時、八幡西区役所で。7月29日(木)は休み。

心配ごと相談 毎週水曜～金曜日の午前10時～午後3時、八幡西市民センターで。7月28日(火)午後1時～4時（受け付けは、午前10時から、先着18人）は弁護士が面談。

高齢者職業相談（55歳以上） 毎週月曜～金曜日の午前9時～午後4時、八幡西区役所で。

年金相談 いずれも午前10時～午後4時。▶毎週水曜日＝八幡西区役所▶毎月第1木曜日＝八幡南出張所▶毎月第3木曜日＝折尾出張所。

高齢者等すこやか住宅相談 7月8日(木)午後1時～5時、八幡西保健福祉センター総合相談係（☎645局4800）と八幡南出張所福祉コーナー（☎618局4800）で。定員各4人（調整）。住宅の改良などの相談に応じます。申し込みは、7月5日までに、電話でどうぞ。



## こんにちは健康さん

問い合わせは、八幡西保健福祉センター☎(代)642局1441へ。

### ★健康ダイエット教室

7月26日(月)、8月9日(月)・23日(月)・30日(月)の午前9時30分～午後0時30分、八幡西保健福祉センターで（全4回）。

先着30人。調理材料費800円。

内容は、肥満予防のためのお話や調理実習、運動実技を行います。

申し込みは、7月5日から、八幡西保健福祉センター生活支援係（内線434）

## 楽しく学ぼう「うごく市政教室」

バスで、市内の施設を見学します。参加無料。弁当、水筒を持ってどうぞ。

対象は、小学生とその保護者。定員各日45人（抽選）。

日程 7月30日(金)、8月20日(金)の午前9時、八幡西区役所西側に集合、午後4時ごろ、同所で解散。

行程 日明カン・ピン資源センター、

動物管理センター、メディアドーム。

申し込み 往復はがき(1枚に1家族)に、全員の住所・氏名・年齢・電話番号、小学校名・学年、希望日を書いて、7月16日までに、八幡西区役所まちづくり推進課「うごく市政教室」係（☎806-8510/八幡西区筒井町15-1、☎642局0039）へ。

## ◆戸畑祇園ばやし研究競演会

7月18日(日)午後5時～7時30分(開場午後4時)、戸畑市民会館で。どなたでもどうぞ。入場無料。

子ども山笠チームの競演や、小若山笠と大山笠の模範演奏をお楽しみください。

問い合わせは、戸畑中央公民館☎882局4281へ。



## ◆ファウル・チップ(青年教室)

7月14日～12月22日の毎週水曜日午後7時～9時、戸畑中央公民館で。対象は、おおむね20歳～30歳までの人(学生は除く)。

参加無料(材料費等は実費)。

講座やスポーツ、キャンプなどを楽しみながら友達の輪を広げませんか。

申し込みは、往復はがきに、住所、氏名、年齢、性別、電話番号(自宅と勤務先)を記入して、7月9日までに、戸畑中央公民館(☎804-0061 戸畑区中本町7-20、☎882局4281)へ。

## ◆大谷コミュニティ 初心者向け水泳教室

7月22日～8月3日の毎週火曜・木曜・土曜日(全6回)午後5時30分～7時、岩ヶ鼻市民プール(福柳木一丁目)で。対象は18歳以上の人。先着30人。

受講料2300円(保険料を含む)。

申し込みは、7月3日から、戸畑中央公民館☎882局4281へ。

## ◆戸畑ヨイトサまつり

8月29日(日)午後2時～9時、戸畑駅前地区一帯で。

女提灯山笠、子どもみこし、舞台行事、模擬店の出店などを行います。

### ●あなたも参加して 祭りを盛り上げよう!



まつりのメイン行事である「女提灯山笠」の担ぎ手を募集します。

対象は、中学生以上の女性で、事前練習(3～4回)に参加できる人。

申し込みは、7月5日から、戸畑区役所まちづくり推進課☎871局1501内線262へ。

## ◆ジョギングとストレッチ教室

7月20日(火)～24日(土)の午前6時～7時、大谷中学校で。どなたでもどうぞ。無料。

健康づくりのため、正しい歩き方・走り方・ペース配分などを学びます。

申し込みは、7月3日から、戸畑中央公民館☎882局4281へ。

## ◆親子ふれあいキャンプ

7月10日(土)午後1時～11日(日)午後2時(1泊2日)金比羅キャンプ場で。雨天の場合は中止。対象は、小・中学生とその保護者。先着40人。料金は一人500円と保険料。夕食作り、火の祭り、プール遊びなどをします。

申し込みは、7月3日から、戸畑中央公民館☎882局4281へ。



## ◆母と子の料理教室

7月29日(木)午前10時～午後0時30分、戸畑保健福祉センターで。対象は、小学生とその保護者。先着20組。

材料費は一人500円程度。

献立は、ほうれん草のカレー、豆腐入り花しゅうまいなど4品。

エプロンとふきんを持ってどうぞ。

申し込みは、7月3日から、戸畑保健福祉センター生活支援係☎871局1501内線450へ。



## ◆「社会を明るくする運動」講演会

7月7日(水)午前10時～正午、福祉文化センター音楽ホールで。

どなたでもどうぞ。参加無料。

「遠くを見つめよう明るい21世紀を目指して」をテーマにしたお話と映画。講師は、元高校教諭・木村和彦さん。

城野医療刑務所受刑者の作品展示即売会もあります。

問い合わせは、戸畑区役所まちづくり推進課☎871局1501内線258へ。

# けんこう

## ◆セット検診で健康チェック

7月7日(水)=中原市民福祉センター(中原公民館)、7月15日(木)=戸畑市民会館で。いずれも午後2時～3時30分。

\*骨粗しょう症検診と歯科検診は、戸畑市民会館のみの実施となります。

▶成人病・結核・肺がん検診 対象は、40歳以上の人(胸部X線撮影は年齢制限がありません)。料金は1200円(痰の検査は別に900円が必要)。

▶骨粗しょう症検診 対象は、18歳以上の女性。料金は、1000円。

▶歯科検診 対象は、30歳以上の人。無料。

いずれも、66歳以上の人などを対象にした無料の制度があります。

問い合わせは、戸畑保健福祉センター生活支援係☎871局1501内線434へ。

## ◆糖尿病講演会

7月4日(日)午後2時～3時30分、浅生公民館で。対象は、糖尿病の人とその家族。入場無料。

「糖尿病患者への膵・腎移植」をテーマにした小串俊雄・戸畑病院副院長の話と無料血糖測定があります。

問い合わせは、戸畑病院☎871局6025内線403へ。

## ◆骨の健康 生き生き教室

7月22日(木)午後2時～3時30分、戸畑病院3階研修室で。対象は、20歳以上の人。先着20人。無料。

骨粗しょう症の予防法などについて、医者と栄養士からのお話があります。簡単な体操のできる服装でどうぞ。

申し込みは、7月5日から、戸畑病院☎871局6025内線512へ。

★図書館の休館日 7月は、月曜日、20日(祝)・31日(土)。なお、戸畑図書館(☎871局3464)は、7月24日(土)、戸畑祇園のため臨時休館します。

## 無料相談

問い合わせは、戸畑区役所まちづくり推進課☎881局0039へ。

法律人権特別相談 7月7日(水)午後1時～4時、戸畑市民会館会議室で。当日先着25人程度。金銭や土地、家屋、人権などの相談に、弁護士や人権擁護委員、法務局職員が応じます。

行政相談 7月14日(木)午前10時～午後3時、戸畑区役所で。

交通事故相談 7月8日(木)午前9時～午後4時、戸畑区役所で。

心配ごと相談 毎週水曜日の午前10時～午後3時、戸畑区役所で。7月15日(木)午後1時～3時は、弁護士が応じます。

年金相談 毎週月曜日の午前10時～午後4時、戸畑区役所で。